

現代の国語 2学期ルーブリック評価表

観点	単元	評価項目	評価対象	A	B	C
技 知 能 識	話して伝える	(2) ア 主張と論拠など情報と情報との関係について理解すること。	論理的な表現 ワークシート	主張と理由の適切なつながりを理解し、表現できている。	主張と理由の適切なつながりを理解している。	主張と理由のつながりが理解できていない。
思 考 判 断 表 現	文章を読んで自身と照らし合わせる	C イ 目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めること。	十六歳のとき ワークシート	地名と筆者の経験、そこから感じたことをおさえられている。	地名と筆者の経験がおさえられている。	地名はおさえられている。
		A ア 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討すること。	十六歳のとき 発表スライド	「いつ」「どんな出来事」が「どう今の自分につながっているか」の三つが書かれている。	「いつ」「どんな出来事」が「どう今の自分につながっているか」のうち二つが書かれている。	「いつ」「どんな出来事」が「どう今の自分につながっているか」のうち一つが書かれている、もしくは何も書かれていない。
	言語の特徴を理解する	C イ 目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めること。	言葉の海のオノマトペ グループワーク	語感を比較し、共通点と相違点を見つけ、筆者の主張について検討している。	語感を比較し、共通点と相違点のうちいずれかを見つけ、筆者の主張について検討している。	語感を比較し、共通点や相違点を見つけられていない。
主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度	文章を読んで自身と照らし合わせる		十六歳のとき ワークシート	一度目の提出より十分な向上が見られる。	一度目の提出より向上が見られる。	一度目の提出と変わらない。
	話して伝える		論理的な表現 ワークシート	自分の主張を練り直し、一度目より論理性を付け加えている。	自分の主張を練り直している。	自分の主張を練り直していない。
	言語の特徴を理解する		言葉の海のオノマトペ ワークシート	見通しを持って学習し、言語に対する気づきや疑問を書いている。	見通しを持って学習し、授業中に学習した内容を書いている。	言語に対する気づきや疑問を書けていない。